「多主体協働による地域課題の解決」を目指して

2020年2月18日

株式会社SPI　あ・える倶楽部

生活サポート

外出支援サービス・介護旅行

（株）SPI あ・える倶楽部

事業の概要

高齢者に人気の趣味・娯楽である「旅行」。しかし75歳以上の後期高齢者になると旅行者はぐっと減少する。 理由は「重たい鞄を持てない」「外出先でのトイレが不安」などから諦める高齢者や介護者が多いため。同社が運営する「あ・える倶楽部」では、介護技術と旅の業務知識を備えた介護旅行の専門家であるトラベルヘルパーが、要介護者が安心して旅行・外出するための支援サービスを提供。旅行・外出により生きることの喜びが蘇り、元気になるなどの要介護者のQOL向上を目指す。

- 要介護者への介護旅行・外出支援サービス
- 介護施設向けの外出支援サービス　コンサルティング
- トラベルヘルパーの育成・認定　（NPO法人日本トラベルヘルパー協会）

企業プロフィール

株式会社　エス・ピー・アイ
創業年：　1991年
所在地：　東京都渋谷区
資本金：　1億円
従業員数：5.5名
有資格者：400名（登録750名）
主な事業：介護旅行サービス事業
提供エリア：全国

※2018年3月末時点

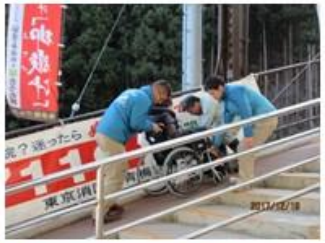
主な提供実績等

- 2019年度のサービス提供実績
  - ・旅行相談件数　：　1000件
  - ・旅行手配件数　：　440件（リピート率73.5%）
  - ・高齢者平均年齢　：　82.6歳
  - ・平均要介護度　：　3.3
- トラベルヘルパー認定資格者数　800名
  （NPO法人日本トラベルヘルパー協会）

トラベルヘルパー®の育成

介護技術と旅の業務知識を備えた専門家

コンセプト：職能を高め 職域を広げ 暮らしを豊かにする



トラベルヘルパー

外出時の介助スキル

- 交通機関の利用にかかる介助
- 砂利道、坂道、悪路、人混みなどにおける車いす介助
- 環境が整っていない場合の対応能力

旅行計画、旅行業務スキルと知識

- 身体状況の把握
- お客様の身体状況に応じた移動手段や宿泊施設の選定
- 旅程計画の立案及び手配
- 外出時の臨機の対応

在宅介護スキル

- 入浴、排泄、食事の介助
- 就寝、起床の介助
- 移乗の介助　など

トラベルヘルパーは
介護スキルと旅行業務の基礎知識をあわせもち、外出時や旅先（屋根のない所や設備の整っていな場所）でお客様が必要な介助をしながらエスコートする外出支援、介護旅行のスペシャリストです。

NPO日本トラベルヘルパー協会で、サービスのベースになる「外での介助」「バリアがある場所での介助」について、学び、訓練された、プロの外出支援専門員です。

画像は、NPO日本トラベルヘルパー協会
「トラベルヘルパー養成講座実地研修」時の画像です。

安心・安全・うれしい移動とお出かけをトラベルヘルパーがサポートします

お客様所有のリフトアップ車をトラベルヘルパーが
運転して

トラベルヘルパー資格を持つ
介護タクシードライバー

路線バスを利用してトラベルヘルパーと
安心のお買い物

オリンピック生応援へも勇気を出して行ってみよう！

お買い物の後にカフェで一休み

グルメのお出かけは暮らしのはりあい

お買い物のその先の世界も広がります。お出かけの事例（シーン別）

お孫さんの結婚式

お墓参り

歌舞伎観劇

気分転換でお散歩

ちょっとした外食に

旅先での入浴介助

SPI All Rights Reserved.

認知症予防にも役立つ「お出かけ（旅行）計画」

「認知症になる前に低下する脳の機能を活性化する」

- エピソード記憶・・・出来事や体験を記憶して思い出す
- 計画力・・・目標を決め、手順を考える
- 注意分配機能・・・注意を切り替え、色々なところに注意を配る

認知症になりかけの時に、
はじめに落ちる機能を重点的に鍛えるとよい
（東京都老人総合研究所）

認知症にならないためにも、
徐々に低下していくこうした機能を
ﾄﾗﾍﾞﾙﾍﾙﾊﾟｰとお出かけを計画することで
重点的に鍛えることも有効です

SPI All Rights Reserved.

ご高齢の方の
移動や買い物などの困りごとが
解決できると、

外出に自信が持てるようになり、
外出に積極的になります。

そして、

ご本人も、ご家族も、
くらしの中の幸せが増えます。

トラベルヘルパーで

人生と暮らしの
彩りを
お手伝いできますと幸いです。

ご清聴ありがとうございました